

鈴峰だより

令和3年5月20日号

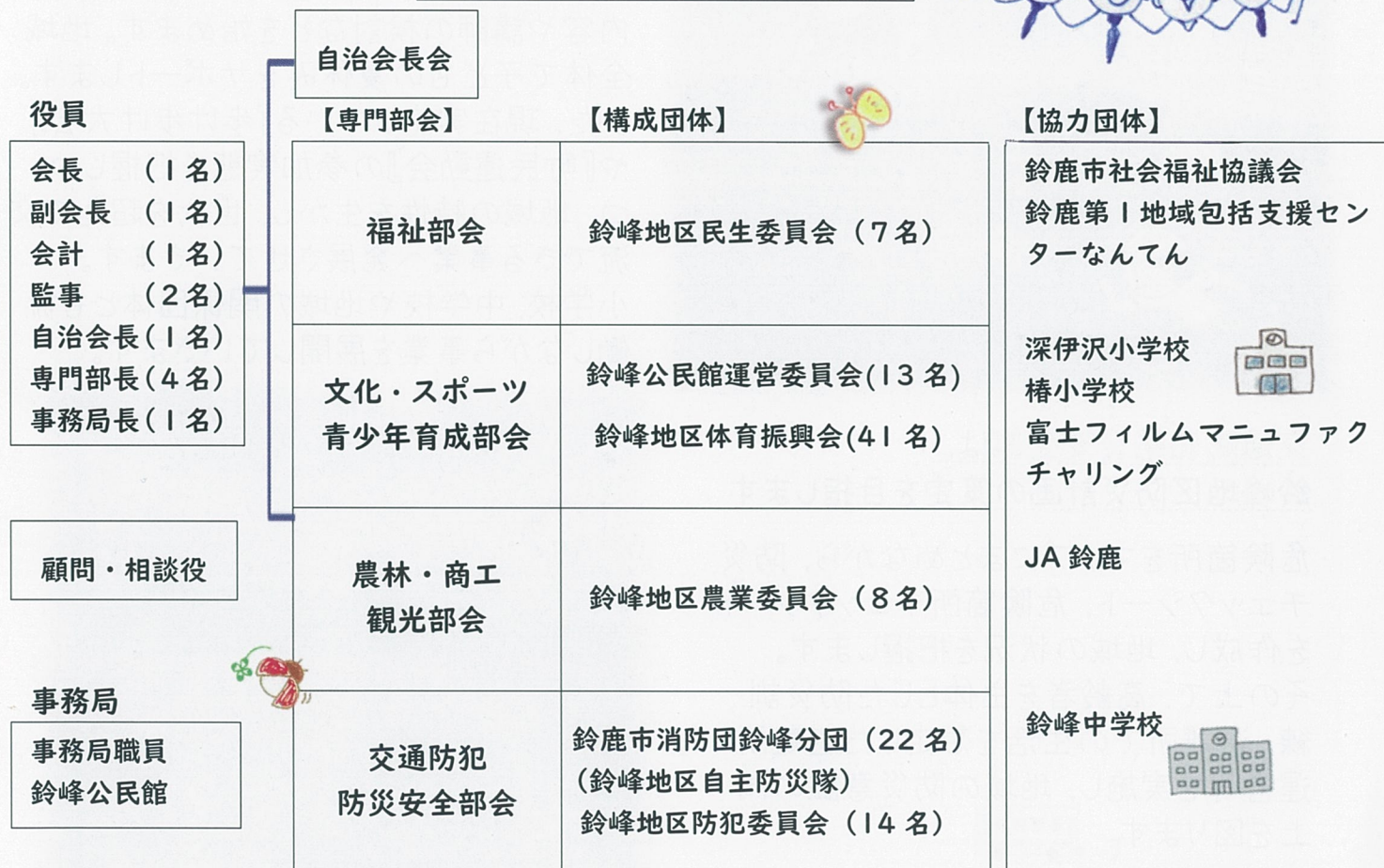
鈴峰地区地域づくり協議会発行 ☎ 371-1747

～連帯感のある安全・安心で豊かな住みよいまちを目指します～



鈴峰地区地域づくり協議会総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年に続き本年度も書面開催となりました。各部会の開催も見合わせていましたが、部会ごとに少人数で活動していく予定です。

鈴峰地区地域づくり協議会組織図



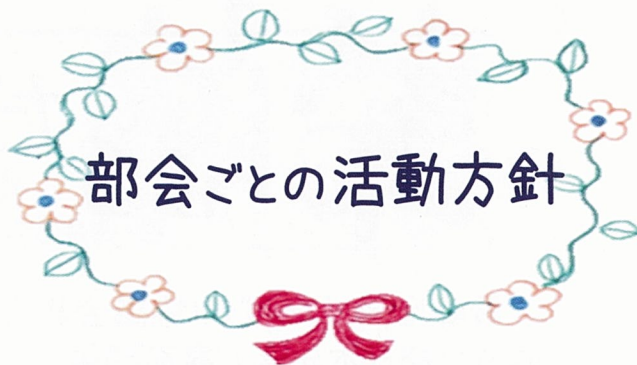
去年は、コロナ渦の中、満足な活動が出来ませんでしたが、深伊沢小学校正門と鈴峰公民館に芝桜を植栽する事業と小社町地内の側溝の蓋を設置する事業などを行いました。また、テントやプロジェクターなどの備品も購入いたしましたので、各自治会や地域の団体の皆様もぜひご活用ください。



福祉部は、

地域ボランティアの輪を広げる取組を行います

地域全体で、子どもや高齢者の見守りを行うため、『ながらパトロール』の輪を広げます。
《犬の散歩をしながら》《農作業しながら》
登下校中の児童・生徒やお散歩中の高齢者に声をかけ、地域全体で見守り活動を行います。
将来的には、ボランティアの力で『(仮称)地域お助け隊』の結成を目指します。



部会ごとの活動方針

文化・スポーツ青少年育成部は、

地域行事への参加者アップを目指します

『夏休みの宿題応援教室』を開講し、講座内容や講師の検討などを始めます。地域全体で子どもの夏休みをサポートします。また、現在実施している『歩け歩け大会』や『町民運動会』の参加実態を把握しつつ、地域の特性を生かし、世代を超えて交流できる事業へ発展させていきます。小学校、中学校や地域の関係団体とも協働しながら事業を展開していきます。



交通防犯防災安全部は、

鈴峰地区防災計画の策定を目指します

危険箇所をマップにまとめながら、防災チェックシート、危険箇所チェックシートを作成し、地域の状況を把握します。
その上で、高齢者を主体とした防災訓練、避難所での生活を想定した避難所運営等を実施し、地域の防災意識の向上を図ります。



小岐須溪谷山の家とキャンプ場

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小岐須溪谷山の家と各キャンプ場については全施設の使用を中止しています。

ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、今後の運営方針につきましては、決定次第お知らせいたします。



農林・商工観光部は、

地域の資源を活かしながら

地域を盛り上げる検討を始めます

耕作放棄地を減少させる取組や、農産物、山の家を活用を検討しながら鈴峰の農業・観光を元気にする取組を検討します。将来的には地域の力で(仮称)『鈴峰 人の駅』の設置を目指します。